

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2023年6月1日

齋川の昔を知り、今を見つめ、未来を考える勉強会で

「孫太郎虫伝説と検断島貫家」について講演いたします

日本史、民俗学を研究している本学人文社会学類教授の千葉正樹が、白石市齋川地区を創る会勉強会「齋川の昔を知り、今を見つめ、未来を考える」にて講師として「孫太郎虫伝説と検断島貫家」と題し、歴史の観点から白石市齋川地区について講演いたします。御多忙の折恐縮ですが報道いただけるとありがたいです。

【孫太郎虫伝説とは】

孫太郎虫はヘビトンボの幼虫で、江戸時代、子供の疳の虫の薬として、齋川から全国に売り出されていました。この孫太郎虫には①食べた子供が元気になって育ち、親の敵を討ったという伝説と、②ふだんこれを食べていた老夫婦に子供が授かったという伝説と、二系統の伝承があります。この講演ではその謎を解き明かします。

【検断屋敷とは】

齋川は奥州街道の宿場でした。この宿場を収める役人を検断といいます。齋川宿の検断、島貫家の江戸時代から伝わる家屋敷があります。島貫家には明治天皇が巡幸の際に立ち寄るなど、歴史的に極めて価値の高い建物です。また、島貫家は孫太郎虫伝説の成立にも深く関わりました。

<開催概要>

■日時：2023年6月11日(日)14:00～16:00 終了予定

■会場：齋川公民館 集会室

住所：宮城県白石市齋川字新町尻 31

電話：0224-25-2701

■講話「孫太郎虫伝説と検断島貫家」

■講師：尚綱学院大学 教授 千葉正樹 博士(国際文化)

<https://www.shokei.jp/institution/research/teacher/item.php?p=15>



<お問い合わせ先>

尚綱学院大学 教育研究支援課 (大学広報室) 清野 正恵

TEL: 022-381-3501 Email: ksien@shokei.ac.jp

齋川の昔を知り、今を見つめ、未来を考える勉強会開催案内

“故郷を知ることから、まちづくりは始まります”

1. 日 時 令和 5 年 6 月 11 日 (日) 午後 2 時 00 分から
2. 場 所 齋川公民館
3. 内 容 講演会

“検断屋敷の活用方法と齋川地区のまちづくり”

講師 千葉正樹氏 尚綱学院大学教授

1956 年宮城県生まれ。早稲田大学政治経済学科卒業後、

1987 年 (有) まちのほこり研究所を設立---各地のプランニングにあたる

(弥治郎こけし村・齋利屋敷・AZ9 ジュニアアクトーズ)

2007 年尚綱学院大学総合人間科学部表現文化学科、 准教授に就任

2010 年 同 教授

千葉先生は永年にわたり齋川地区の歴史・文化を研究された方で、私の家にも“孫太郎蟲”のことで大学のゼミの生徒を多数引率して、調査に来られた先生でありました。

2 月に白石市内で開催されました白石の歴史講演会に誘われて出席いたしましたら、講師がその千葉先生であり、話の内容の多くは齋川地区に関しての内容でありました。「田村神社と鬼ずるす石伝承」・「孫太郎蟲伝説」・「検断屋敷の役割」等について詳しく説明を受け、私たち参加者は、感激して帰ってきました。

私達は今島貫家の娘さんから「検断屋敷を寄進したい」との要請を受けており、現在荒廃している島貫家検断屋敷の活用を行政に相談しながら模索しているところであります。そのような中での齋川の歴史講演会でありますので、多くの地区の皆さんにも聞いて頂きたい企画いたしました。齋川のまちづくりにも大切な講演会になると思います。是非ご参加下さい。 (保科)

令和 5 年 5 月

参加希望者は 別紙申込書に記入してください

豊かな齋川地区を創る会 発起人

代表 保科 惣一郎 ・高橋 孝 ・松野 正人
・高橋 忠一 ・遠藤 俊夫 ・畑中 多賀男